

東京 緊急事態宣言

首相の責任重大。国会で説明を

政府が8日、東京都に4回目の緊急事態宣言の発令を決めたことについて、共産党の志位和夫委員長は「菅政権の対応が失敗したことを示している。首相の責任は重大」と指摘しました（8日）。

政府が3回目の「宣言」を解除するとき、すでに新規感染者は増加傾向。五輪開催に当たって、専門家から「無観客で」と提案されながら、いったん「上限1万人」と決めました。

これらすべてが感染急拡大に影響をもたらしました。志位氏は「首相は国会に出席し、現在の事態について説明すべきだ」と述べました。

緊急事態と重点措置

12日から

東京	緊急事態宣言発令	8月22日まで
沖縄	緊急事態宣言延長	
埼玉 千葉 神奈川	まん延防止等重点措置延長	
大阪		
北海道		
愛知 京都 兵庫 福岡	まん延防止等重点措置解除	

折り返し

総選挙で躍進さらに

共産党快挙 3連勝

都議選

野党共闘が前進



声援にこたえる当選した19人の都議、衆院比例東京ブロック予定候補5氏と志位和夫委員長(右から5人目)、小池晃書記局長(右端)=5日、東京・新宿駅西口(共産党ホームページより)

菅自公政権 大打撃

4日投開票された東京都議選。共産党は現有18から19議席に前進、2013年、17年に続く3回連続の勝利です。“都議選3連勝”は革新都政時代の1960年代から70年代にかけて1回だけ。半世紀ぶりの快挙です。

都議選結果は菅自公政権への大打撃となりました。自民・公明は自ら掲げた“都議会過半数”を得られず、3つの国政選挙(4月)に続く敗北。

無為無策のコロナ対策などへの深い怒りが示されました。

野党共闘も重要な成果。共産・立憲両党は1,2人区、3人区の一部で候補者調整。共産候補で一本化した5つ、立憲などで一本化した7選挙区で勝利しました。

次は総選挙です。共産党は比例代表選挙での躍進、市民と野党の共闘で野党連合政権を実現するため全力をあげます。

比例代表

近畿ブロック(定数28)

2→4議席へ倍増めざします

比例近畿ブロック
名簿登載予定者



こくた恵二 党国会対策委員長 (衆院9期) 京都1区重複	宮本たけし 前衆議院議員 (衆院4期・参院1期) 大阪5区重複	清水ただし 衆議院議員 (2期) 大阪4区重複	こむら潤 前尼崎市議 (1期) 兵庫8区重複	たけやま彩子 元長岡京市議 (5期) 党京都府常任委員	西田さえ子 党大阪府委員会 くらし・営業対策委員長
--	---	---	--	---	--

制度解説

衆院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
小選挙区は「候補者の名前」で

政党名を
書きま
す。個人名
は無効です。

近畿民報

2021年7月 No.2(第468号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。